



1 明北小6年『総合的な学習の時間の取組をアウトプット』

＜明科のよさを紹介するスゴロクを楽しもう！＞ 3月10日（火）・12日（木）



子どもたちは、明科のよさを様々な人に伝えるために、様々な場を活用して発信してきました。今回は、明北小の下級生に向けての発信です。子どもたちは、みんなで協力して「明科スゴロク」をブラッシュアップし、楽しんでもらうことを選びました。

スゴロクは、10日（火）1～3年生、12日（木）4・5年生の2回に分け、朝の学びタイムの時間に行いました。コマやサイコロも手作りで、“クイズ”のマスに止まると、明科にちなんだ問題が記されたカードを引いて三択で答えてもらっていました。写真やイラストも増やしてブラッシュアップした「明科スゴロク」を楽しむことができました。

＜総合的な学習の発表をしよう！＞ 3月16日（月）

6年生は、5年生から2年間、総合的な学習で、『明科のよさ』について探究的に追究を重ねてきました。子どもたちは、「2年間の総合を振り返ることで、自分の成長を感じよう！」「発表することで『総合ってこういうこと』を伝えよう！」を目的に、3～5年生に向けた発表の機会を計画し実施しました。下記は、発表内容から一部抜粋したものです。



- ・春に僕達は、廃線敷に行きました。廃線敷の桜は、赤やピンクなどの色とりどりでとても美しかったです。そして、僕はその桜に心を奪われました。そこから、季節ごとのおすすめスポットや、おすすめイベントを紹介したら、観光客が少しでも増えるんじゃないかと思いました。総合は、一人で悩むだけでなく、他の人の力なども借りて、みんなでつくり上げていけばいいということを学びました。
- ・明科を散歩して色々な所に行きました。明科を散歩したら、「この魅力を絵で伝えたい。」と思いました。他の人は、ガイドマップやポスターを作ると言っていたのですが、私は絵を描くのが得意なので、絵で伝えるほうが、伝わると思いました。だから、自分が行って撮った場所の写真を見ながら、いろんな絵を描きました。私は、総合の学習を通して絵が上手になりました。それから、実際に歩いたり体験したりして、明科のよさをもっと知ることができました。
- ・この総合で学んだことは、自分の地域にはたくさんの魅力があって、他の地域にはない特別なものだと分かることができました。また、その地域のお店や体験できる場所を探すことで、自分も知らなかった地域の魅力について知ることができました。僕は、自分たちで歩いて体験して、明科について語る力がついたと思います。
- ・総合は、迷ったり、悩んだり、焦ったりすることもあるので、皆さんも、もし、そういうことがあっても落ち込まないでください。総合は楽しい勉強です。自分は、総合の勉強で、何度も挑戦する力がついたと思います。

一人一人の願い（やりたい・知りたい）の実現に向け、一人一人それぞれのやり方で追究し続けてきた子どもたちです。これまで、多くの外部講師を学校に招き、何回も地域に足を運び、自分の五感を大いに働かせてきた体験的な学びは、きっと中学の総合的な学習の時間の学びにも活かされていくことでしょう。

2 明北小『北こども園の皆さんから ありがとうのメッセージ』3月6日(金)



前号で紹介した『明北小コンサート』終了後、先日、園を訪問した6年生へのありがとうのメッセージを、園の皆さんが持ってきてくれました。絵は園の子どもたちが描き、手紙は子どもたちの声を聞いて園の先生方が書いてくださいました。

- けいどろも おはなしも、たのしかったよ。そとであそんでくれて、ありがとう。おはなししてくれて、ありがとう。
- けいどろのとき、びぶすをきせてくれて ありがとう。あかしのおはなし、たのしかったよ。

3 明北小『全校フルーツバスケットを楽しみました！』3月3日(火)



4 通信 TOCO-TON 明科『ご協力ありがとうございました！』

今回が、通信「TOCO-TON 明科」の本年度最終号となります。これだけの号数を発信するとは思っていませんでした。子どもたちや先生方の取組やエピソードは、TOCO-TONを推進する上で是非とも紹介したいと思い、先生方の多大なるご協力のもと、1年間続けることができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました！！